

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2003-210557
(P2003-210557A)

(43) 公開日 平成15年7月29日 (2003.7.29)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード* (参考)		
A 6 1 L	2/20	A 6 1 L	2/20	C	4 B 0 2 1
A 2 3 L	1/015	A 2 3 L	1/015		4 B 0 2 2
	3/3409		3/3409		4 B 0 3 5
	3/36		3/36	Z	4 C 0 5 8
	3/375		3/375		4 C 0 8 0

審査請求 未請求 請求項の数 7 O L (全 7 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2002-10264(P2002-10264)

(22) 出願日 平成14年1月18日 (2002.1.18)

(71) 出願人 000194893

ホシザキ電機株式会社

愛知県豊明市栄町南館3番の16

(72) 発明者 阿知波 信夫

愛知県豊明市栄町南館3番の16 ホシザキ
電機株式会社内

(74) 代理人 100064724

弁理士 長谷 照一 (外1名)

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 酸性電解生成水を利用した殺菌消臭方法およびこの方法を用いて殺菌消臭される保存庫

(57) 【要約】

【課題】 酸性電解生成水から揮発した塩素ガスを利用することにより、保存庫内を必要以上に高温とすることなく、かつ低コストにて同保存庫内を殺菌消臭する。

【解決手段】 被処理水を電気分解して生成した酸性電解生成水を利用して殺菌消臭する殺菌消臭方法において、酸性電解生成水から揮発した塩素ガスを用いて殺菌消臭する。酸性電解生成水の有効塩素濃度、酸性電解生成水の総容量、または酸性電解生成水からの塩素ガスの揮発速度を調整することにより、酸性電解生成水から塩素ガスが揮発する持続時間を調整する。酸性電解生成水が空気と接触する接触面積を調整することにより、塩素ガスの揮発速度を調整する。

